

# 令和8年度 西東京市立向台小学校 学校経営方針

## 教育目標

○よく考える子 ○思いやりのある子 ○健康な子 ○進んでやりぬく子

## 向台小が目指す学校像

- 「子どもたち一人一人が安全・安心に学ぶことができる学校」
- 「日頃の学習(習得)と学校行事等(活用・探究)の往還により、学習内容の確実な定着とともに学びを広げ・深めることのできる学校」

実現するために、令和8年度は・・・

「この街に愛され、児童・保護者・教職員の誇りである学校」 —TEAM MUKODAI—

- ・子供たちが、向台小学校を愛し、向台小学校の児童であることに「誇り」をもてるようにするために、「知」「徳」「体」をバランスよく育てることができる学校づくり。
- ・保護者が、我が子を通わせてよかったと実感し、向台小学校の教育活動に「誇り」をもてるようにするために、充実した学びを提供するとともに、安全・安心な学校づくり。
- ・教職員が向台小学校での仕事に対する使命と責任を自覚し、意欲と向上心を常にもち続けながら業務を遂行するとともに、ライフワークバランスを実現できる学校づくり。

## 向台小が目指す魅力ある教育

真の国際人として世界に羽ばたき、活躍できる「知識」・「教養」そして「心」を兼ね備えた児童の育成

### ★向台小が考える「知識」とは

- ・教育課程全体や各教科などの学びを通して「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていく。
- ・「成長・発達に必要な体力の向上」、「運動・スポーツに親しむ身体能力の育成」、「病気から身体を守る体力の強化」に向けた取組を意図的、計画的に行い、より健康な状態をつくっていく。

### ★向台小が考える「教養」とは

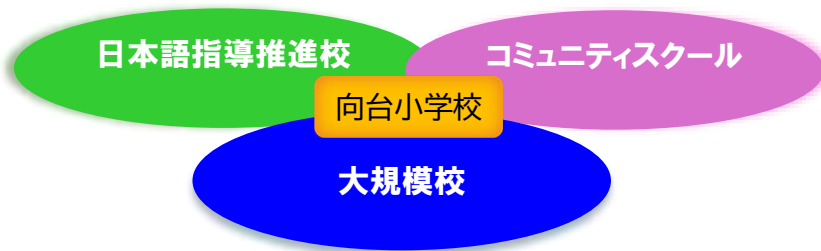
- ・学校行事、地域行事をはじめとした様々な体験活動を通して、「知性」、「感性」、「人間性」を向上させていく。

### ★向台小が考える「心」とは

- ・自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基礎作りとなる道徳性を養う。

## 向台小が目指す特色ある教育活動

「向台小学校だからできること」「向台小学校にしかできないこと」を具現化し、実行できる学校



- ・大規模校だからできる教育活動、大規模校にしかできない教育活動の創出、実践
- ・日本語指導推進校の強みや特色を生かした教育活動の創出、実践
- ・コミュニティスクールの特徴を活用し、「学校運営協議会」や「むこさぼカンパニー」などと連携、協働した教育活動等の創出

## 向台小の教職員に求められる姿

- ・「確かな指導力」があり、向上心と協調性を兼ね備えた『真の教育者』
- ・職層・職歴に即した業務の遂行を実現でき、自覚と責任ある言動がとれる『組織人』
- ・「教育公務員」としての正しい倫理観をもち、適切な言動がとれる教職員
- ・向台小学校を愛し、向台小学校の児童・保護者、地域の方々に愛される人間

向小のスタッフは一人一人の子供を大切にする

笑顔で元気な「むこうだい あったか先生」を宣言します！！

- 分かる授業をめざします      ○ 温かく正しい言葉遣いをします
- 話を丁寧に聞き、受け止めます      ○ よい行動は、しっかりほめます
- よくない行動は、心をこめて冷静に指導します      ○ 「よびすて」はしません

向台小学校は、次のような子どもたちの育成を目指しています。

- 課題を見だし解決する力を身に付け、深く考えることができる子ども
- 自他を尊重し、共生の意識をもつことができる子ども
- 規則正しく生活し、心と体を健康に保つことができる子ども
- 他者と協働しながら自立的に学び続ける子ども